

フキ指導案

チーム四小

青 梅 第 四 小 学 校
授 業 改 善
つ く し 3組

7月1日(火)2校時

国語科「めだか」

本時のねらい (10時間扱いの2時間目)

○めだかがどのような魚なのかを考え、大事な言葉を教科書に書き込むことができる。

○本文を「はじめ・中・終わり」に分けることができる。

本時のこだわり！！

○ペアで「はじめ・中・終わり」の分け方を相談させる。

	学習活動	指導・支援(○) 評価(☆)
導入	1. 始めの挨拶をする。 2. 本時の流れを知る。 (1) 考える① (2) 音読 (3) 段落分け (4) 考える②⇒ペア	○必要に応じて集中を促す声掛けをする。 ○本時の予定を板書し、活動の流れを明確にする。
展開 ①	めあて： にあてはまる言葉を ことば かんが 考えよう。 3. 形式段落②を読み、 に当てはまる言葉を考える。 4. 本文を音読する。 ⇒一文ずつ交代で読む。	☆めだかがどのような魚なのかを考え、大事な言葉を教科書に書き込むことができたか。 ○必要に応じて指で追いながら読んでも良いことを伝える。
展開 ②	5. 本文がいくつの形式段落に分かれるかを確認し、段落の番号を書き込む。 ⇒終わったらペアで確認させる。 めあて：「はじめ・中・おわり」にわ分けよう。 6. 「はじめ・中・終わり」に、それぞれどのようなことが書いてあるのかを考える。 ○はじめ：話題提示、問い ○中：具体例 ○終わり：まとめ、筆者の考え 7. ペアで「はじめ・中・終わり」の分け方を考える。 8. ペアで考えた分け方を発表する。 9. 「はじめ・中・終わり」の分け方を確認する。	○「形式段落」の意味を確認してから活動させる。 ○活動の時間を示す。 ○ <u>話題提示</u> 、 <u>問い</u> 、 <u>まとめ</u> などのカードを用意し、考える手掛かりにさせる。
まとめ	10.次時の確認をする。 11.終わりの挨拶をする。	○必要に応じて集中を促す声掛けをする。